

うかん常山公園の指定管理者の指定

うかん常山公園の指定管理者の指定についての審査では、新たに指定管理者となる一般社団法人梁クラスからの提案について質問しました。この提案には、地域の団体と協力してのイベントの開催や芝生広場を利用した遊び、遊具の貸し出しや体験事業。食事はこれまでと同程度のメニューは難しいが、地元野菜を利用したうどんだんなどの提供が盛り込まれています。

委員からは、指定管理者には施設管理の実績がないとの指摘がありました。審査の審査が、事業者のやる気、経験のある地元の方を雇うことから選定したとの答弁がありました。

高梁市手数料条例の一部を改正する条例

法改正により、「通知カード」というマイナンバーを証明する書類を廃止し、行政手続きなどの簡素化・効率化を図るといふ国の方針に対応するための改正です。審査では、マイナンバーについて「個人番号カード」や、住民票でも証

明できること、また、新型コロナウイルス感染症対策の給付金申請手続きでの混乱があったことなどの指摘がありました。カードの形で管理すること自体も大変であり、マイナンバーはそもそも住民サービスの向上にならないなどの意見も出ましたが、採決では原案通り可決されました。

高梁市国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の税率引き下げに伴う改正等を行う議案です。審査の中では、税率改正については数パターンの検討を行い、一人当たり8300円程度の引き下げになること、3億円を超える基金の積み立てがあることなどの答弁がありました。低所得者の国民健康保険税負担を軽減することや、税率の市民負担が重いので引き下げることができるときには、思い切った引き下げを願う、との要望が添えられました。

新型コロナウイルス自粛中の健康増進番組を制作

新型コロナウイルス感染症対策での外出を控えている方々の健康維持を目的とした番組制作委託と放映料が一般会計の補正予算として計上されました。15分番組を制作し、放送料として1回2万6000円が195回分必要である。現在でも自主番組で同様の放送が流れているがより専門的になり、あわせてロコモ体操の定着などにも取り組むとの答弁がありました。

「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める」意見書採択を求める請願について

請願者の意見陳述においては、「岡山『被爆2世・3世の会』代表が、ご自身が原爆被爆2世であることを明かされ、また、被爆当時やその後の経験談、請願に至った経緯を話してくださいました。その後の総務文教委員会の審査では、核兵器禁止条約の調印、批准は外交・防衛に関するところで国の専権事項であるため、一地方議会が国等に意見書を提出することに賛同する委員はおらず、請願を採

択するという意見はありませんでした。

しかし、核兵器廃絶という請願の趣旨は理解できるとして、「趣旨採択」を求める意見が委員から出されました。これに対して、国の専権事項に高梁市議会が反対をすることはできない。家族を守るためには国の方針に従うしかないとして、不採択の立場から意見が出されました。総務文教委員会の採決では、賛成多数で「趣旨採択」と決しました。

本会議では、核兵器禁止条約そのものについて、人道上、安全保障上の観点から十分な審査がなされていないとの意見がありました。が、採決では賛成多数により「趣旨採択」と決しました。



方谷林公園の原爆慰霊碑

討論

一部の議案に反対、請願を趣旨採択とすることに賛成

(平松賢司)

「高梁市労働会館条例を廃止する条例」、「高梁市働く婦人の家条例を廃止する条例」について、利用者減少や行財政改革を理由に廃止することには反対であり、労働者や働く婦人にとって市内で唯一のこれらの施設は残すべきと考え

る。「高梁市手数料条例の一部を改正する条例」は、住民サービスの向上につながるマイナンバーカード関連の条例であり反対す

る。「高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」については、国民健康保険税が引き下げられる内容であり賛成するが、そもそも市民負担が多く支払い困難者を生み出す原因となっているので、税率を引き下げることが可能などには思い切った引き下げをするこ

とを要望する。

高梁市一般会計補正予算には賛成するが、今後も行政が市民生活の隅々まで手を差しのべることを要望する。

請願については、県内の6割を超える自治体がこの請願を採択しており、また高梁市は非核平和都市であるため、市長は被爆者慰霊碑に参拝し、被爆者国際署名に署名もしている。

憲法上、国民は請願権を持っているので、本来ならば請願の採択を求める場所であるが、趣旨採択については請願者自身が一定の理解を示していることから請願については趣旨採択とすることに賛成する。

全ての議案に賛成。請願を趣旨採択とすることに賛成

(石田芳生)

今議会での議案には、新型コロナ

ナウイルス感染症対策として、赤ちゃんをはじめとする全ての市民、医療従事者、そして事業者に対する支援策が盛り込まれている。今後、迅速な執行に努めていきたい。

雨期を迎え災害や避難が現実のものになりつつある。感染症対策下での災害への備え、市民への情報提供をお願いしたい。

請願について、自治体議会として国の専権事項である防衛や外交に関して意見書を提出することには躊躇する。他方で本市は「非核平和都市宣言」を、合併以前の1市4町から引き継いでいる。また、合併後の高梁市議会でも全会一致で議決している。請願の趣旨は、平和を希求し、核兵器を全面廃絶することであり、本市の掲げる「非核平和都市宣言」と合致すると考えるので「趣旨採択」とすべきである。

6月定例会で賛否が分かれた議案の議決結果

○賛成 ●反対

件名	伊藤	森	平松	森上	三村	黒川	石田	石部	石井	宮田好	森田	倉野	川上修	宮田公	川上博	大月
高梁市労働会館条例を廃止する条例	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
高梁市働く婦人の家条例を廃止する条例	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
高梁市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める」意見書採択を求める請願（趣旨採択）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●

※議長は採決には加わりません。 ※他の議案は全会一致で可決しました。